

「乗換案内 .NET XML Edition」のシステム基盤に 日立の「BladeSymphony」を採用。 高いパフォーマンスがサービス品質向上に貢献

経路検索ソフトウェア「乗換案内」の開発元として知られるジョルダン株式会社（以下、ジョルダン）では、ソリューションベンダー向けの新たなサービス「乗換案内 .NET XML Edition」をリリースした。このサービスでは、経路検索機能を実装する際に必要な開発環境やツール群をトータルに提供。旅費精算システムや営業支援システムなどの開発を強力に支援する。サービスを支えるインフラには、複雑な経路検索を短時間に処理できる高性能かつ柔軟な拡張性、運用管理の容易さなどが求められた。そこで同社では、日立の統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」を採用。ユーザー企業からの大量アクセスにも、余裕で対応できる環境を実現している。



ジョルダン株式会社
執行役員
企画営業部長
東寺 浩氏

「乗換案内」シリーズを中心に さまざまな分野へビジネスを展開

パソコン用ソフトウェアや携帯電話向けの経路検索サービスとして、高い人気を誇る「乗換案内」。携帯電話向け無料サービス「AD乗換案内」は、全キャリア合わせて650万人のユーザーを獲得しており、有料版の「乗換案内NEXT」も46万人以上に利用されている。

この乗換案内シリーズの開発・販売を手がけているのがジョルダンだ。同社ではWeb 2.0時代に即した新しいサービスも提供。電車などの運行状況を携帯電話から投稿し、ユーザー同士で情報交換を行う「ジョルダンライブ!」などのサイトも運営している。また、経路検索関連事業以外にも、電子出版事業やマルチメディア / ゲーム事業、旅行業など、幅広い分野へビジネスを展開中だ。

経路検索をWebサービスで提供する 「乗換案内.NET XML Edition」

乗換案内の製品ラインアップは、一般のパソコン / 携帯電話ユーザー向けの製品だけではない。企業内での利用を対象とした「乗換案内イントラネット3PLUS」をはじめ、さまざまな法人向け製品群も提供している。ここに新たな

サービスとして加わったのが「乗換案内.NET XML Edition」（以下、乗換案内.NET）だ。

パッケージ / アプリケーション開発を手がけるソリューションベンダー向きに提供されるこのサービスでは、Microsoft® .NET Framework やXML、SOAPなどの技術を全面的に採用し、Webサービスの形で経路検索機能を提供する。SDKや各種コントロール群、支援ツールなど、アプリケーション開発に必要なソフトウェアもトータルに提供。さらに経路情報の保守サービスも提供されるため、独自開発のパッケージやアプリケーションに、容易に経路探索機能を組み込むことができる。

「従来は製品やサービスを自社ブランドで展開してきましたが、今後はパートナー企業との協業も推進したいと考えています。特に経路検索は当社の得意分野ですから、この技術をより活用しやすい形でご提供できればと思います」と東寺氏は新サービスの狙いについて説明する。

乗換案内.NETの開発にあたっては、いくつかの課題があった。中でも問題となったのが、システムのパフォーマンスである。一般ユーザー向けに提供される無料の経路検索サービスと異なり、このサービスでは業務での利用が前提となる。それだけに、経路検索に長い時間が掛かるようなことは許されなかった。



ジョルダン株式会社
企画営業部
サブマネージャ
為我井 羊一氏



ジョルダン株式会社
企画営業部
サプライダー
門倉 久子氏

USER PROFILE

ジョルダン株式会社
www.jorudan.co.jp

本社 東京都新宿区新宿2-1-9
 設立 1979年12月
 資本金 2億7,737万円
 従業員数 76名(2007年3月末現在)
 OA/FAシステムの受託開発を行う企業として1979年に設立。現在では経路検索ソフトウェア「乗換案内」シリーズを中心に、パッケージソフト、ゲームソフト/マルチメディアコンテンツ、インターネット/携帯コンテンツの開発・提供を手がける。


JORUDAN

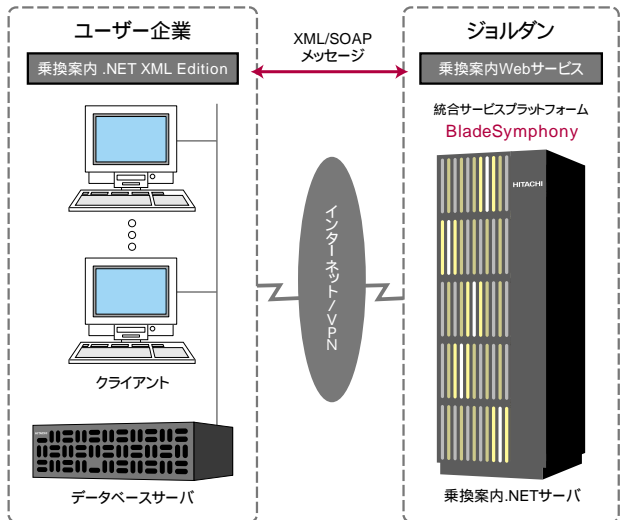
みんなで作る駅前コミュニティ「Ranoty」
<http://ranoty.jp/>



PARTNER PROFILE

日立情報通信エンジニアリング株式会社
www.hitachi-jten.co.jp

本社 神奈川県横浜市西区みなとみらい12-3-3
 設立 1965年9月21日
 資本金 10億円
 従業員数 約2,700名(2007年3月末現在)
 各種業務アプリケーションやITインフラの構築・保守運用に加えて、組込システムやアナログ/デジタル回路の設計、情報機器修理/リサイクルなど、幅広い領域にビジネスを展開するITソリューションベンダー。

ジョルダンの「乗換案内 .NET XML Edition」システム概要


「しかも乗換案内.NETでは、開発作業が容易に行えるよう、論理ロジックを分離してモジュール化しています。このモジュールを高速動作させるためにも、高い処理能力を備えたサーバ・プラットフォームが必要でした(東寺氏)。

そこで採用されたのが、日立の統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」である。

「日立情報通信エンジニアリング株式会社から『BladeSymphony BS320』の提案を受け、工場で設計者と一緒に評価し、納得できる結果が得られました。その結果は、従来のサーバより格段に処理能力が向上しており、これはぜひ新サービスのインフラに採用したいと思いました」と為我井氏は振り返る。

サービスの性能・信頼性向上に 「BladeSymphony」が貢献

BladeSymphonyには、性能面以外にもさまざまなメリットが備わっていた。たとえば、数多くのサーバブレードをコンパクトに集積できるため、サーバ設置面積の省スペース化を図ることができる。乗換案内.NETの利用が大幅に拡大した際にも、大量のサーバ群を効率よく設置することが可能だ。

また、こうしたサーバ群を、統合的に運用管理できる点も見逃せない。

「サーバ増加に伴う工数増大には、これまでも大変苦労してきました。その点BladeSymphonyには、システム管理ソフトウェア『BladeSymphony Manage Suite』が用意されており、サーバの一元管理が簡単に行えます」と為我井氏は語る。

企業向けサービスでは、信頼性・可用性の確保も重要なポイントとなる。そこで今回のシステムでは、あらかじめ保存しておいたシステム環境の配信機能を持つ「JP1/Server Conductor/Deployment Manager」も活用。万一障害が発生した際には、予備サーバに乗換案内.NET用のシステム環境を配信することで、迅速な復旧を実現している。

「我々が提供したいサービス品質とBladeSymphonyのコンセプトが、まさにピタリ合致していたという印象ですね(東寺氏)。

コミュニティサイト「Ranoty」の インフラにも新システムを活用

乗換案内.NETのサービスは2007年4月より開始され、すでに3万人以上のユーザーに活用されている。BladeSymphonyも期待通りのパフォーマンスを発揮しており、「数千人規模の企業からアクセスが集中しても、性能的には問題がない(東寺氏)とのことだ。サービス開始

以来ノートラブルで稼働するなど、信頼性・可用性についても高い評価が寄せられている。

「システムの性能・信頼性が非常に高いので、お客さまに対しても自信を持ってサービスをお勧めできます」と為我井氏は語る。

またBladeSymphonyを導入したことで、思わぬ効果も生まれた。

「当社では全国約9,500駅すべてのページを用意し、口コミを投稿・掲載するコミュニティサイト『Ranoty』を運営しています」と門倉氏。

実はこのRanotyにも、BladeSymphonyが活用されているのだ。Ranotyではメンテナンス性を向上させるために、各駅のページを手動で作成するのではなく、BladeSymphonyを使って動的に生成している。

「乗換案内.NETの処理を行った上でも、BladeSymphonyにはまだ性能の余裕があったため、こうした新サービスも実現できたのです」と為我井氏は評価する。

順調なスタートを切った乗換案内.NETだが、将来的には100万ユーザーを目指していく。

「最近ではSaaSなどのキーワードが注目を集めています。コンテンツプロバイダーである当社としても、より充実したソフトウェアやサービスを展開していきたい」と抱負を語る東寺氏。

BladeSymphonyが活躍する場面も、さらに増えていくことになりそうだ。

XML: Extensible Markup Language SOAP: Simple Object Access Protocol SDK: Software Development Kit SaaS: Software as a Service
 Microsoftは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標、または登録商標です。
 その他記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

お問い合わせ

株式会社 日立製作所 エンタープライズサーバ事業部
 TEL.03-5471-3270 FAX.03-5471-3271 www.hitachi.co.jp/bds/

BladeSymphony